

防災に対する取り組み・避難訓練について

本校では、以下の考え方に基づいて、防災に対する取り組み・避難訓練を行っています。

地震や津波、火災といった災害や緊急事態はいつ起きるか分かりません。また、災害というのは「想定」を大きく超えてくることもあります。そういった災害や緊急事態がいつ・どのような状況や場所で起こっても、子ども達が自分の命を自分で守れるようにするためには、臨機応変に行動を選択し、実行できる力を育てなければなりません。

そのために本校では、防災に対する取り組み・避難訓練を通して、実際に災害や事故が起こったときにその場に応じた対処をすることができる子ども、また、普段から災害など、万が一の事態に備えておくことの大切さに気づくことができる子どもの育成を目指しています。年間を通して、不審者対応訓練・火災訓練・地震津波対応訓練を行い、訓練の際には事前に災害に応じた動きの確認と、訓練後に自分の行動が適していたかふりかえりを行うことで、子ども達のより確実な力の定着を図っています。

上記のような、災害や緊急事態に臨機応変に対応できる子ども達の力を育むためにも、本校の訓練では次の3点を意図的にを行っています。1 つ目は「予告なしの訓練」です。子ども達には基本的に訓練の実施日時を伝えていません。これはいつ起きるか分からない災害に対して、いつ・どのような状況下でもその場に応じた判断をし、動くことができるか、より実際に災害が起きた時の状況に近い状態で確認を行うためです。2 つ目は「教員が近くにいない状況をつくりだす」ということです。これは休み時間等、教員が近くにいない状況の中でも、子ども達が自分で判断し安全に避難できるようにするためです。また、教員にとっても児童を残さずに避難が行えるか、教員同士の連携の取り方や動きの確認を行える機会になります。3 つ目は「実施時間を固定しない」ということです。授業中・休み時間中・なかよし班清掃中など、様々な時間を想定した訓練を行っておくことで、子ども達がどのような状況・場所からでも安全な避難が行えるか、確認することができます。

今年度の訓練では、上記のような状況をつくりだすことで、子ども達は今何をすべきか、その場に応じた行動を考え動く姿が多く見られました。右の写真は、不審者対応訓練の際に、不審者に教室内部の様子を知られないよう、カーテンを閉め、鍵の施錠を確認している子ども達の姿です。教員だけでは時間がかかってしまう作業を、自分達の命をより早く安全に守るために、何か自分にできることはないか考え、行動に移していました。火災を想定した訓練は、なかよし班清掃中に行いました。異学年同士、そして掃除場所もそれぞれ異なり、教員が近くにいない所もある中で、火災場所・避難場所を知るために放送が始まった瞬間、静かにして必要な情報を得ようとする子ども達の姿が見られました。また、高学年の児童が低学年の児童に寄り添い、火災場所から遠ざかるように避難場所に連れていく姿も見られるなど、声を掛け合いながら助け合って避難することができました。



避難訓練というのは、災害等が本当に起きた時に適切に動くことができるか、自分の命を守ることができるか、確認できる貴重な機会です。このような経験を通して、いつ起きるか分からない災害や緊急事態に対して、その場に応じた判断をし、行動に移す力を育てていくことで、子ども達が自分の命は自分で守れるよう、今後も引き続き支援していきたいと思います。ご家庭でも、在宅中や登下校中に災害・緊急事態が起きた際の避難行動の確認や、ご家庭の防災対策など、随時確認していただけると幸いです。学校とご家庭の両方で、子ども達が自分の命を守る力を育てていけたらと思います。



<3月の行事予定>

日	曜	3月の行事予定	4月の主な行事予定
1	土		「3月の学校懇談会にてお知らせいたします。」
2	日		
3	月		
4	火		
5	水	学校懇談会⑤ 参観日 学年懇談会④	
6	木		
7	金		
8	土		
9	日		
10	月		
11	火		
12	水		
13	木		
14	金	14:10 下校(1-3年) 卒業式準備(4,5年)	
15	土	卒業式	
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木	春分の日	
21	金	給食終了	
22	土		
23	日		
24	月	12:00 下校 終業式 離任式	
25	火	新1年生懇談会	
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		

30	日		
31	月		

